

令和7年度府中市立第九中学校授業改善推進プラン（学校全体の取組）

◎児童・生徒の資質・能力を育成するため、教育活動で特に重視する4つの視点
→ 【発見すること】【対話すること】【決定すること】【表現すること】

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（生徒の学び方）

- ①話し合い活動を通して自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりする力がやや弱い。
- ②学習した内容についてわかった点や、わからなかった点を見直し、次の学習につなげる力が弱い。
- ③周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組む力がやや弱い。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- ①各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動がやや少ない。
- ②生徒の能力に合わせた教え方、教材、学習時間を考慮した授業展開を心掛ける。
- ③ICT機器を活用して教材や資料を提示したり活用したりするが、学習内容がよくわかると感じている生徒がやや少ない。

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す生徒の学びの姿

- ・課題解決に向けて主体的に考察することができる生徒。【発見】
- ・話し合い活動を通して自分の考えを深めたり広げたりすることができる生徒。【対話・表現】
- ・振り返りを大切にし、自分の得手不得手を把握して、主体的に学習に取り組める生徒。【発見・決定】

(2) 目指す授業像

- ・生徒が自ら課題解決できるように、指導方法・教材・時間等を考慮して授業展開を工夫した授業。
- 【発見・決定】
- ・課題解決に向けて、話し合い活動を計画的に取り入れた理解を深める授業。【対話・表現】
- ・学習内容の理解を高め、学習効果を上げるためにICT機器を効果的に活用する授業。【発見】

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	・「読むこと」を扱う単元において、文章を比較して読んだり、考えたことを文章にまとめたりする活動を通して、論理の展開や表現の仕方について生徒の意識を高める指導を充実する。【発見】	美術	・基礎的・基本的な知識・技能を習得し、自身の思いや意図、他者のニーズ等に対して、どんな方法、技法が適切か考え、表現方法を増やす【決定・表現】
数学	・協働学習を通して自分の考えを発展させたり、学習を振り返り自ら学習調整を行うことで主体的に学習に取り組めたりする生徒の育成を目指す。【対話・表現】【発見・決定】	技術	・社会の中の問題発見、課題設定、課題解決の流れを取り入れ、製作品によってどのように解決したか振り返る学習を取り入れる。【発見】
社会	・社会的な事象についての基礎的、基本的な知識を身に付けるのと同時に、事象を多面的・多角的に捉え、言葉や行動で的確に表現できるよう指導を充実させる。【発見・表現】	家庭	・生活の中の問題発見、課題設定、課題解決の流れを取り入れ、製作品によってどのように解決したか振り返る学習を取り入れる。【発見】
理科	・既習事項と科学的根拠を基に論理的に考え、説明し、表現する力を身に付けるための活動を充実させる。【表現】	保健体育	・体力向上を主眼におき、学習カードの積極的な活用と生徒の主体的な取り組みを促していく。【発見・決定】
音楽	・曲想と音楽の構造との関わりを根拠とした音楽表現の工夫や批評ができるよう、デジタルを活用して他人の意見を参考する仕組みを整え、協働的な学習を多く取り入れる。【発見・対話・表現】	外国語	・基礎的・基本的な事項を身に付け、正しく活用するために、自己表現活動の場面を多く設定し、自分の考えを正確に伝える指導を充実させる。【対話・表現】

(2) 生徒用タブレット端末の活用【市共通】

- ・教材への興味・関心を高めたり、内容や理解を深めたりするために資料等を提示する。【発見】
- ・eライブラリアドバンスを活用し、自主的に学ぶ力を養う。【決定】
- ・フィグジャムやスライド、スプレッドシート等を活用して、自分の考えをわかりやすく表現する。【表現】